

地方公共団体における調査結果

1. 目的

全国的な大気中の石綿濃度の現状を把握するため、環境省による大気中の石綿濃度の測定と併せ、地方公共団体における調査結果についても集計を行いました。

2. 集計方法

地方公共団体に対してアンケート調査を行い、平成26年1月から12月までに地方公共団体において独自に行った石綿濃度測定結果を収集し、集計しました。

3. 集計結果

建築物の解体等現場の6件で、石綿繊維が10本/Lを超えて飛散したと推測されるものが確認されています。また、蛇紋岩地域等において、比較的高い総繊維数濃度が検出されています。

石綿の飛散が確認された現場については、地方公共団体が事業者を指導する等の対応がとられています。

(1) 地域分類別の総繊維数濃度結果

地域分類	地点数	測定箇所数	測定データ数	NDの数	総繊維数			
					最小値(本/L)	最大値(本/L)	幾何平均値(本/L)	
発生源周辺地域	旧石綿製品製造事業場等	2	8	8	5	0.056	0.11	0.061
	廃棄物処分場等	27	66	76	51	0.044	1.6	0.16
	解体現場(建物周辺)	439	1,024	1,124	328	0.049	110	0.19
	蛇紋岩地域等*	2	4	8	0	0.8	6.3	2.6
	高速道路及び幹線道路沿線	65	83	93	85	0.056	1.7	0.12
バックグラウンド地域	住宅地域	270	354	622	542	0.046	2.2	0.13
	商工業地域	78	103	180	123	0.055	0.82	0.12
	農業地域	7	10	16	24	0.056	0.19	0.085
	内陸山間地域	5	8	9	9	0.056	0.15	0.069
	離島地域	1	1	1	0	0.21	0.21	0.21
その他の地域	破碎施設	-	-	-	-	-	-	-
	その他	17	29	36	26	0.056	0.58	0.12
合計	913	1,690	2,173	1,193	-	-	-	

*蛇紋岩地域等：石綿を含む岩石(蛇紋岩、角閃石等)が産出する地域

(参考)集じん機排気口等における調査結果	地点数	測定箇所数	測定データ数	NDの数	総繊維数		
					最小値(本/L)	最大値(本/L)	幾何平均値(本/L)
解体現場(セキュリティゾーン前)	27	32	36	3	0.056	6.8	0.40
解体現場(集じん出口)	66	83	136	35	0.056	67	0.27
合計	93	115	172	38	-	-	-

(2) 飛散が確認された現場における石綿成分の割合及び石綿濃度

都道府県	地域分類	測定箇所	光学顕微鏡法 総繊維数濃度(本/L)	電子顕微鏡法 繊維の割合						石綿繊維数濃度* (本/L)
				石綿繊維					その他繊維	
				クワリタイル	アモサイト	クロシドライト	その他石綿繊維	石綿繊維合計		
埼玉県	建築物等の解体又は補修作業現場	敷地境界	110	0%	0%	100%	0%	100%	0%	110
神奈川県	建築物等の解体又は補修作業現場	集じん・排気装置の外側付近	67	4%	22%	0%	0%	26%	74%	17
富山県	建築物等の解体又は補修作業現場	集じん・排気装置の外側付近	21	0%	0%	99%	0%	99%	1%	21
富山県	建築物等の解体又は補修作業現場	集じん・排気装置の外側付近	43	18%	79%	0%	0%	97%	3%	42
福岡県	建築物等の解体又は補修作業現場	敷地境界	45	0%	100%	0%	0%	100%	0%	45
福岡県	建築物等の解体又は補修作業現場	敷地境界	35	0%	100%	0%	0%	100%	0%	35

*「石綿繊維数濃度」は光学顕微鏡法の総繊維数濃度と分析走査電子顕微鏡の石綿繊維数割合を乗じて求めた。